

前金	部分払
有	一回

平成28年度営教総第20号  
津市立桃園小学校便所改修工事

工事場所	津市 新家町 地内														
工期	平成28年8月26日まで														
工事概要	<p>改修（便所改修） 管理教室棟 鉄筋コンクリート造3階建 延面積2,449㎡ 屋内運動場 鉄筋コンクリート造2階建 延面積1,056㎡ ※上記に係る建築工事等 一式</p>														
<table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"><del>部長</del></td> <td style="width: 12.5%;"><del>部次長</del></td> <td style="width: 12.5%;"><del>営繕課長</del></td> <td style="width: 12.5%;"><del>調整・建築営繕担当主幹 検算者</del></td> <td style="width: 12.5%;"><del>建築営繕担当 照査責任者</del></td> <td style="width: 12.5%;"><del>担当</del></td> <td style="width: 12.5%;"><del>設計者</del></td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="width: 12.5%;"><del>設備担当副主幹 検算者</del></td> <td style="width: 12.5%;"><del>設備担当 照査責任者</del></td> <td style="width: 12.5%;"><del>担当</del></td> <td style="width: 12.5%;"><del>設計者</del></td> </tr> </table>		<del>部長</del>	<del>部次長</del>	<del>営繕課長</del>	<del>調整・建築営繕担当主幹 検算者</del>	<del>建築営繕担当 照査責任者</del>	<del>担当</del>	<del>設計者</del>				<del>設備担当副主幹 検算者</del>	<del>設備担当 照査責任者</del>	<del>担当</del>	<del>設計者</del>
<del>部長</del>	<del>部次長</del>	<del>営繕課長</del>	<del>調整・建築営繕担当主幹 検算者</del>	<del>建築営繕担当 照査責任者</del>	<del>担当</del>	<del>設計者</del>									
			<del>設備担当副主幹 検算者</del>	<del>設備担当 照査責任者</del>	<del>担当</del>	<del>設計者</del>									

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築	1	式		
電気設備	1	式		
機械設備	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		
工事費	1	式		



管理教室棟						
名	称	数	量	単位	金 額	備 考
直接仮設		1		式		
防水改修		1		式		
建具改修		1		式		
内外装改修		1		式		
塗装改修		1		式		
躯体改修		1		式		
発生材処分		1		式		
	計					

管理教室棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
防水改修	改修	1	式		
計					
建具改修	撤去	1	式		
建具改修	改修	1	式		
計					
内外装改修	撤去	1	式		
内外装改修	改修	1	式		
計					
塗装改修	改修	1	式		
計					
躯体改修	撤去	1	式		
躯体改修	改修	1	式		
計					
発生材処分		1	式		
計					

管理教室棟		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
墨出し		1	式			
内部足場	脚立足場	1	式			
仮設間仕切	仮設扉共	1	式			
養生	床養生（シート、ペーパー含む）	1	式			
整理清掃後片付け	施工中、施工後	1	式			
計						

管理教室棟		防水改修			改修	
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
建具廻りシーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 20×10	18.2	m			
計						

管理教室棟	建具改修			撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鋼製建具撤去	1箇所 扉のみ ガラス共 集積共	1	式			
木製建具撤去	集積共 6か所	1	式			
計						



管理教室棟		建具改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<アルミ製建具>						
AD-1	W2290×H1990	1	か所			
運搬、取付け		1	式			
<トイレ>						
扉改修	取付調整費、補修共	11	か所			
TB-2	W1170×H2000	1	か所			
TB-3	W4120×H1900	1	か所			
TB-5	W4035×H1900	1	か所			
運搬、取付け		1	式			
トイレ巾木	ポリ化粧合板張り H=300	39.3	m <sup>2</sup>			
<ガラス>						
強化ガラス	厚さ5 2.0m <sup>2</sup> 以下	3.5	m <sup>2</sup>			
型板強化ガラス	厚さ4 0.2m <sup>2</sup> 以下	0.1	m <sup>2</sup>			
ガラスとめ(シーリング)	シリコン 1成分形 SR-1	13.2	m			
計						

管理教室棟		内外装改修		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
玄関マット撤去	1ヶ所 集積共	1	式			
天井材撤去	天井廻縁共 12.0㎡程度 集積共	1	式			
計						

管理教室棟		内外装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
<金属>						
端部金物	塩ビシート押さえ ステン製 厚さ2.0 幅40	2.4	m			
SUS製玄関マット	ノスリップタイプ 一般歩行用 600×900 ピッチ13 隙間7 材工共	1	か所			
段差端部滑り止め	ステン製 エンド無し 幅35	12.5	m			
ステン取っ手	ステン製 室内側 2か所 φ27程度 廊下側 2か所 φ32程度	4	か所			
ステン手摺	φ48.6 H=850 W=800 横棧 HL BP250*250 化粧カバー共	1	か所			
<左官>						
床モルタル塗り	金ごて ビニル系床材下地 厚28	15.1	m <sup>2</sup>			
床モルタル塗り	木ごて 一般タイル下地 厚37	0.8	m <sup>2</sup>			
床モルタル塗り	金ごて 塗仕上下地 厚30	7.6	m <sup>2</sup>			
建具周囲 モルタル充填	内部建具	2.2	m			
床タイル張り	一般床タイル張 施工手間 - 100mm角 下地モルタル別途	0.8	m <sup>2</sup>			
内装壁タイル張り	エッジタイル 有機系接着張り(タイプ I) Ⅲ類 施ゆう 100mm角 モルタル面	0.3	m <sup>2</sup>			
不陸調整剤塗り	カーボン系不陸調整剤塗り コテ塗り2mm厚	96.8	m <sup>2</sup>			
<内装>						
ビニル床シート	無地 厚さ2.5 織布積層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法	11.1	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	マープル 厚さ2.5 ノスリップ 織布積層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法	4	m <sup>2</sup>			
塗床	厚1.0 エポキシ系	96.8	m <sup>2</sup>			
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	12	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	36.1	m			



管理教室棟		塗装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SOP塗り 改修仕様	木部 工程B種 塗料1種 下地RB種(塗替え面)	184	m <sup>2</sup>			
SOP塗り (糸幅300mm以下) 改修仕様	木部 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	4.8	m			
計						

管理教室棟		躯体改修		撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
カッター入れ	コンクリート面 95m程度	1	式			
土間コンクリート撤去	0.2m3程度 床タイル、モルタル含む 集積共	1	式			
木製スロープ撤去	3.3m x 0.9m程度 1台	1	式			
計						

管理教室棟		躯体改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<鉄筋>						
あと施工アンカー	D10 全長450 横向打	1	式			
<コンクリート>						
土間コンクリート	Fc-21 S-18	1	m3			
躯体コンクリート	FC=21+S S-18	1.4	m3			
コンクリート打設手間	人力打設	1	式			
<型枠>						
普通合板型枠	7.0㎡程度 運搬費共	1	式			
計						

管理教室棟		発生材処分				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材運搬	積込共(管理教室棟、屋内運動場、設備工事分を含む)	1	式			
発生材処分	処分費(管理教室棟、屋内運動場、設備工事分を含む)	1	式			
	コンガラ2.3m <sup>3</sup> 程度、木材3.8m <sup>3</sup> 程度、ボード類0.1m <sup>3</sup> 程度ほか					
計						



屋内運動場									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
直接仮設		1		式					
防水改修		1		式					
建具改修		1		式					
内外装改修		1		式					
塗装改修		1		式					
躯体改修		1		式					
	計								

屋内運動場					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
防水改修	改修	1	式		
計					
建具改修	撤去	1	式		
建具改修	改修	1	式		
計					
内外装改修	撤去	1	式		
内外装改修	改修	1	式		
計					
塗装改修	改修	1	式		
計					
躯体改修	撤去	1	式		
躯体改修	改修	1	式		
計					

屋内運動場		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
墨出し		1	式			
養生	床養生(シート・ペーパー)含む	1	式			
整理清掃後片付け	施工中、施工後	1	式			
計						

屋内運動場		防水改修			改修	
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
建具廻りシーリング	一般部 変成シリコン系 (MS-2) 20×10	30.2	m			
計						

屋内運動場		建具改修		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
鋼製建具撤去	1箇所 扉のみ ガラス共 集積共	1	式			
アコーディオンカーテン撤去	集積共 1ヶ所	1	式			
トレプース撤去	集積共 1ヶ所	1	式			
計						

屋内運動場		建具改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<アルミ製建具>						
AD-2	W2730×H1945	1	か所			
運搬、取付け		1	式			
<軽量鋼製建具>						
LSD-2	W1290×H1935	1	か所			
運搬、取付け		1	式			
<トイレ>						
扉改修	取付調整費、補修共	1	か所			
TB-10		1	か所			
運搬、取付け		1	式			
<ガラス>						
強化ガラス	厚さ5 2.0㎡以下	2.6	㎡			
ガラスとめ(シリコン)	シリコン 1成分形 SR-1	10.6	m			
計						

屋内運動場		内外装改修			撤去	
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
玄関マット撤去	1ヶ所 集積共	1	式			
計						

屋内運動場		内外装改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<金属>						
SUS製玄関マット	ノスリップタイプ 一般歩行用 690×1590 ピッチ13 隙間7 材工共	1	か所			
<左官>						
床モルタル塗り	木ごて 一般タイル下地 厚37	1.1	m <sup>2</sup>			
床モルタル塗り	金ごて 塗仕上下地 厚30	2.5	m <sup>2</sup>			
壁モルタル塗り	金ごて 内装タイル接着張り下地 -	0.4	m <sup>2</sup>			
建具周囲 モルタル充填	内部建具	2.1	m			
床タイル張り	一般床タイル張 施工手間 - 100mm角 下地モルタル別途	1.1	m <sup>2</sup>			
内装壁タイル張り	エントタイル 有機系接着張り(タイプ I) III類 施ゆう 100mm角 モルタル面	0.4	m <sup>2</sup>			
不陸調整剤塗り	カチオン系不陸調整剤塗り コテ塗り2mm厚	14.1	m <sup>2</sup>			
<内装>						
塗床	厚1.0 エポキシ系	14.1	m <sup>2</sup>			
計						



屋内運動場		塗装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SOP塗り (糸幅300mm以下) 改修仕様	木部 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	2	m			
計						



屋内運動場		躯体改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
〈土・地業〉						
すきとり	積み込み共 H300程度	1.6	m <sup>3</sup>			
埋戻し(B種)	－ 発生土	0.2	m <sup>3</sup>			
残土処分	場外自由処分 運搬共	1.4	m <sup>3</sup>			
砂利地業	再生切込砕石	0.6	m <sup>3</sup>			
〈鉄筋〉						
溶接金網敷	径6.0 150×150	8.5	m <sup>2</sup>			
〈コンクリート〉						
土間コンクリート	Fc-21 S-18	1.1	m <sup>3</sup>			
コンクリート打設手間	人力打設	1	式			
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	9.9	m <sup>2</sup>			
〈型枠〉						
普通合板型枠	1.0㎡程度 運搬費共	1	式			
〈その他〉						
U形側溝RC蓋	1種 W=240	5.9	m			
計						

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
管理教室棟	1	式		
屋内運動場	1	式		
計				

管理教室棟						
名	称	数	量	単位	金 額	備 考
電灯・コンセント設備		1		式		
計						

管理教室棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
電灯・コンセント設備		1	式		
計					

管理教室棟		電灯・コンセント設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600V CVケーブル	5.5mm <sup>2</sup> - 4C ビット・天井	1	m			
600Vビニル絶縁 ビニルシースケーブル平形 (VVF)	2.0mm <sup>2</sup> - 3C ビット・天井	119	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	48	m			
1種金属線び(MM1)	B型(40.4mm)	5	m			
1種金属線び付属 品	コーナーボックス、スイッチボックス	1	式			
コンセント (金属プレート付)	2P15A×1(接地端子付) 125V	23	個			
分電盤	L-1A	1	個			
L-2改造	MCB2P50/20×3増設	1	式			
L-3改造	MCB2P50/20増設	1	式			
壁貫通補修		1	式			
再取付費	照明器具	1	式			
計						

屋内運動場								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
電灯・コンセント設備		1		式				
計								





屋内運動場		電灯・コンセント設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
600Vビニル絶縁 ビニルシースケープル平形 (VVF)	2.0mm <sup>2</sup> - 3C ビット・天井	25	m			
1種金属線び (MM1)	A型 (25.4mm)	6	m			
1種金属線び付属 品	コーナーボックス、スイッチボックス、ジャンクションボ ックス	1	式			
コンセント (金属プレート付)	2P15A×1(接地端子付) 125V	4	個			
既設電灯盤改造	MCB2P50/20増設	1	式			
壁貫通補修		1	式			
計						

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
管理教室棟	1	式		
屋内運動場	1	式		
計				

管理教室棟									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
衛生器具設備		1		式					
給水設備		1		式					
排水設備		1		式					
	計								

管理教室棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
衛生器具設備	衛生器具設備	1	式		
計					
給水設備	給水設備	1	式		
計					
排水設備	排水設備	1	式		
計					

管理教室棟		衛生器具設備		衛生器具設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CFS494MNSNS（床給水低圧フラッシュノズル）、TCF585R（温水洗浄便座）、他付属品共 同等品	19	組			
洋風便器	既設器具再取り付け	3	組			
温水洗浄便座	TCF585 同等品	4	組			
紙巻器	YH702 同等品	3	個			
床置小便器	UFH508CR, TEA62ADR 同等品	4	組			
小便器用目皿	A66 同等品	3	個			
小便器自動洗浄装置	TEA61ADR 同等品	23	個			
既設撤去費		1	式			
計						

管理教室棟		給水設備		給水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 20A 機械室・便所	11	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 25A 機械室・便所	14	m			
塗装工事		1	式			
既設管接続費		1	式			
はつり補修	配管部が抜き	1	式			
仮設工事費	仮設便所用 ポリ管、既設管接続費、撤去費含む	1	式			
既設撤去費		1	式			
計						

管理教室棟		排水設備			排水設備	
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
掃兼トレン	100A	9	個			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 75A	25	m			
保温工事		1	式			
既設管切断接続費		1	式			
はつり及び補修	コア抜き 排水目皿廻りカッター切り及びはつり	1	式			
既設撤去費		1	式			
計						



屋内運動場								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
衛生器具設備		1		式				
給水設備		1		式				
排水設備		1		式				
	計							

屋内運動場					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
衛生器具設備	衛生器具設備	1	式		
計					
給水設備	給水設備	1	式		
計					
排水設備	排水設備	1	式		
計					

屋内運動場		衛生器具設備		衛生器具設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
洋風便器	CFS494MNSNS (床給水低圧フラッシュバルブ) )、TCF585R (温水洗浄便座)、他 付属品共 同等品	1	組			
多目的便器	CFS465DNA (自動フラッシュバルブ)、TCF 4721V81 他付属品共一式	1	組			
洋風便器	既設器具再取り付け	2	組			
温水洗浄便座	TCF585 同等品	2	組			
紙巻器	YH702 同等品	2	個			
既設撤去費		1	式			
計						

屋内運動場		給水設備		給水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	機械室・便所 25A	2	m			
既設管切断接続費		1	式			
既設撤去費		1	式			
計						



名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費(積上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コン及びコンパ-</li> <li>・交通誘導員</li> <li>・学校用仮設便所</li> </ul>					

## 特記仕様書

### 【部分下請負通知書に関する事項】

受注者は、工事の一部について下請負させる場合は、部分下請負通知書を監督員に提出すること。なお、下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付すること。

### 【現場の管理に関する事項】

受注者は、監理技術者、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、氏名、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させること。

なお、作業者についても受注者名が分かるよう配慮すること。

<名札の例>

写 真	主任・監理技術者
2cm×3cm 程度	氏 名 ○○ ○○
	工事名 ○○○○○工事
	工 期 自○○年○○月○○日 至○○年○○月○○日
	会 社 ○○○株式会社 印

注1) 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。

注2) 印は所属会社の社印とする。

### 【安全対策に関する事項】

工事期間中の運搬車両及び重機等による騒音振動等については、周辺地域に及ぼす影響を最小限に食い止めると共に安全対策を講じること。また、施工に伴う公衆災害及び労働災害の防止に努めること。

なお、大型車両が出入りするとき、または、工事関係車両の出入りが頻繁になるときは、誘導員を配置して事故防止に努めること。

### 【前払い金に関する事項】

請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、請負代金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いをするものとする。

### 【三重県産業廃棄物税に関する事項】

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払い請求を行うこと。

なお、この期間を越えて請求することはできない。また、設計数量を越えて請求することはできない。

### 【工事实績情報の登録に関する事項】

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

また、（一財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が土曜日、日曜日、祝日等を除き10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

### 【施工体制台帳】

受注者は、工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請負金額に関わらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。

### 【完成報告書】

工事完成報告書の提出部数は3部とする。

**【木材の調達目標】**

本工事における木材の使用に当たっては、原則として地域産材（注1）を優先し、調達できない場合は県産材（注2）を使用するものとする。

なお、県産材については「三重の木」認証材を優先して使用するものとする。

注1 「地域産材」とは、津市内の森林から産出された木材で製材業者、津地区木材共同組合、津西部木材流通共同組合及び美杉木材共同組合の産地証明のあるものをいう。

また、集成材にあっても、構成する材は「地域産材」を優先使用したものであることとする。

注2 「県産材」とは、三重県内の森林から産出された木材とし、「三重の木」とは、三重県産の丸太を使用し、一定の基準に適合することを「三重の木」利用推進協議会により認証された木材製品をいう。

**【再生砕石（RC-40）の使用についての留意事項】**

再生砕石を納入の都度、監督員に納品伝票（写し）を提出すること。

再生砕石の使用にあたっては、監督員に確認を受けた再生砕石以外の再生砕石等が混入しない対策や、施工前に異常（異物の混入、軽いなど）を発見した場合は、使用しないなどの品質管理に努めること。



## 暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

### 1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

### 2 用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成21年津市訓第34号）において使用する用語の例による。

### 3 受注者等の義務

- (1) 本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。
- (2) 受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。
- (3) 受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。
- (4) 受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに、所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。  
なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

### 4 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成21年4月8日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記3の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

### 5 契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

## 配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力を願うものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

### 記

- (1) 下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあつては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。
- (2) 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。
- (3) 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。
- (4) 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。